

## 医療的ケア児・者等支援促進事業の取組状況について

### 1 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターについて

医療・福祉・教育分野等の支援を総合的に調整する、横浜型医療的ケア・児者等コーディネーターについて、2020年4月から6か所（磯子、鶴見、南、旭、青葉、都筑）の拠点による18区を対象とした支援を実施しています。2023年度から4か所で複数配置としました。

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター拠点 ※必要に応じて担当区域外での支援が可能

| 拠点設置区   | 担当区域            | 配置年度  |
|---------|-----------------|-------|
| 青葉区（2名） | 緑区、青葉区          | 令和2年度 |
| 都筑区（2名） | 港北区、都筑区         |       |
| 鶴見区（2名） | 鶴見区、神奈川区        |       |
| 旭区（2名）  | 保土ヶ谷区、旭区、泉区、瀬谷区 |       |
| 南区（1名）  | 西区、中区、南区、戸塚区    |       |
| 磯子区（1名） | 港南区、磯子区、金沢区、栄区  | 令和元年度 |

### 2 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの活動実績について

#### (1) 令和4年度相談支援について

##### ア 相談件数：延731件（内新規410件）

・相談件数は毎年増加しており、コーディネーターの存在が認識されてきたと思われます。

<令和4年度>

| 拠点名 | 件数  | <参考><br>R3年度 | <参考><br>R2年度 |
|-----|-----|--------------|--------------|
| 青葉区 | 113 | 114          | 97           |
| 都筑区 | 179 | 81           | 122          |
| 鶴見区 | 69  | 57           | 56           |
| 旭区  | 83  | 118          | 82           |
| 南区  | 187 | 168          | 115          |
| 磯子区 | 100 | 121          | 89           |
| 合計  | 731 | 659          | 561          |

## イ 相談対象者の年齢

- ・「幼児②（3～6歳未満）」が最も多いです。乳幼児期の相談が全体の約6割を占めており、相談ニーズの高さがうかがえます。

<令和4年度>

| 相談対象者の年齢         | 件   | %     |
|------------------|-----|-------|
| 乳児（1歳未満）         | 78  | 10.7% |
| 幼児①（1～3歳未満）      | 128 | 17.5% |
| 幼児②（3～6歳未満）      | 203 | 27.8% |
| 児童①小学生（6～12歳未満）  | 117 | 16.0% |
| 児童②中学生（12～15歳未満） | 43  | 5.9%  |
| 児童③高校生（15～18歳未満） | 31  | 4.2%  |
| 18歳以上            | 91  | 12.4% |
| 年齢不明             | 40  | 5.5%  |
| 合計               | 731 | 100%  |

<参考：令和3年度>

| 相談対象者の年齢               | 件   | %     |
|------------------------|-----|-------|
| 乳児（1歳未満）               | 56  | 8.5%  |
| 幼児（1～6歳未満）、少年（6～18歳未満） | 462 | 70.1% |
| 18歳以上                  | 103 | 15.6% |
| 年齢不明                   | 38  | 5.8%  |
| 合計                     | 659 | 100%  |

## ウ 相談者（延べ数）

- ・相談者は、昨年度と同様に「家族」が最も多いですが、割合は昨年度から減少しました。病院や保育園からの相談が、昨年度と比べて増えています

<令和4年度>

| 相談者        | 件数  | %      | <参考><br>R3年度% |
|------------|-----|--------|---------------|
| 家族         | 202 | 27.6%  | 32.7%         |
| 病院         | 132 | 18.1%  | 14.3%         |
| 訪看         | 87  | 11.9%  | 11.8%         |
| 福祉保健センター   | 75  | 10.3%  | 6.9%          |
| 福祉施設       | 67  | 9.2%   | 7.5%          |
| 保育園        | 36  | 4.9%   | 0.0%          |
| 基幹相談支援センター | 31  | 4.2%   | 5.6%          |
| 学校         | 17  | 2.3%   | 6.9%          |
| 相談支援専門員    | 17  | 2.3%   | 4.7%          |
| 療育センター     | 14  | 1.9%   | 2.5%          |
| その他        | 53  | 7.3%   | 7.1%          |
| 合計         | 731 | 100.0% | 100.0%        |

## エ 相談内容（重複回答可）

・これまで「福祉サービス」の相談が一番多かったですが、令和4年度は「保育園・幼稚園」が増加し最多となりました。

<令和4年度>

| 相談内容      | 件数  | %     | <参考><br>R3年度% |
|-----------|-----|-------|---------------|
| 保育園・幼稚園等  | 162 | 17.7% | 12.6%         |
| 福祉サービス    | 161 | 17.6% | 16.4%         |
| 訪看        | 104 | 11.4% | 13.8%         |
| 学校        | 104 | 11.4% | 9.0%          |
| 退院調整      | 68  | 7.4%  | 7.1%          |
| かかりつけ医の紹介 | 63  | 6.9%  | 4.0%          |
| レスパイト     | 45  | 4.9%  | 6.5%          |
| 年齢移行      | 12  | 1.3%  | 1.6%          |
| その他       | 197 | 21.5% | 29.0%         |

## (2) コーディネーターの支援とネットワークづくり

### ア コーディネーター定例会

令和4年度はコーディネーターと本市4局担当者、医師会担当で定例会を月1回開催し、事例検討を通してコーディネーターの役割について再確認を行いました。

### イ 地域でのネットワーク形成と普及啓発

関係機関の連絡会や研修会等にコーディネーターが出席し、本事業の普及啓発を行うとともに、関係機関との連携強化や、地域の支援者への助言・技術支援なども行っています。

<令和4年度実績>

#### (ア) コーディネーターが出席した連絡会等

○区自立支援協議会（重心部会等） ○区訪問看護連絡会 ○区保育園看護師連絡会  
○区多職種会議 ○医ケア児・者等家族会

#### (イ) コーディネーターが訪問した関係機関等

○特別支援学校 ○放課後等デイサービス事業所  
○横浜市総合リハビリテーションセンター ○療育センター  
○神奈川県立こども医療センター ○こどもホスピス ○地域子育て支援拠点

#### (ウ) 地域の支援者への助言・技術指導等

○保育園 ○特別支援学校 ○基幹相談支援センター  
○横浜市総合リハビリテーションセンター ○在宅医療連携拠点

### 3 コーディネーターの養成について

医療的ケア児・者へのコーディネーターによる支援が継続的におこなえるように、令和4年度に養成を行い、市内6つの拠点のうち4拠点で複数体制を整えました。

#### (1) 新たに養成したコーディネーターの配置について

鶴見区・青葉区・都筑区及び旭区コーディネーター拠点を設置している区医師会訪問看護ステーションに所属する訪問看護師 4名

#### (2) コーディネーター養成の研修について

「横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター養成研修」は、国の「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」のカリキュラムだけでなく、医療機関・福祉施設・学校等での実地研修を加えた内容としています。

### 4 各種研修の実施状況について

#### (1) コーディネーターのフォローアップ研修

##### ア 対象者

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 10名

##### イ 目的

コーディネーターの役割を確認し、活動について振り返る機会をもつ。

##### ウ 講師

一般社団法人 医療的ケア児等コーディネーター支援協会に選出依頼予定

##### エ 日時・場所・内容

実施形式含め調整中

#### (2) 支援者フォローアップ研修

##### ア 対象者

医療的ケア児・者支援者養成研修受講者

##### イ 目的

- (ア) 支援者に継続して地域で活躍してもらうために、支援や連携に必要な、現場で知りたい内容等について伝え、継続的にフォローする。
- (イ) コーディネーターと地域の支援者が顔が見え、連携できる関係を作る。

##### ウ 日時・場所・内容

実施形式含め調整中

#### (3) 横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修

##### ア 対象者

市内訪問看護ステーション所属の訪問看護師、障害福祉サービス事業所、保育園・幼稚園・学校・医療機関等で従事する方の中で医療的ケア児・者等の支援に関心がある方(定員:50名)

※スポット受講は定員を設けず、Zoomでの参加が可能

## イ 目的

「横浜型医療的ケア児・者等支援者」として、医療的ケア児・者等支援及び多職種連携についての基礎的知識の習得し、医療的ケア児・者等支援に関する医療・福祉・教育等に関する知識及び関係者との連携について学習する。

※本研修を全講座来場で受講し、修了した方には、「横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修」修了証書を交付します（「要医療児者支援体制加算」の算定要件の一部です）。

## ウ 時期

令和5年5月25日（木）から12月3日（日）まで

16講座 全8日間

## エ その他

支援者養成研修修了者の所属する事業所等の一覧をホームページ上で公表します。

## (4) 横浜型医療的ケア児・者等支援者養成見学実習

### ア 対象者

横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修修了者及び横浜市が認める※者（定員：45名）

※横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修修了者が所属する施設に従事している職員、医療的ケア児・者の受入れが決定している施設の職員等

### イ 目的

横浜型医療的ケア児・者等支援者養成研修修了者等が、必要な知識・技術の習得のために訪問看護ステーション等で見学実習を行い、自身が所属する施設・事業所等において、医療的ケア児・者等の受入れを進める。

### ウ 内容

- (ア) 習得したい医療的ケアを実践している訪問看護ステーションの看護師に同行し、医療的ケアの準備から実践、観察ポイントや家族のやりとり等、説明の様子を見学する。
- (イ) 医療的ケア児・者が利用予定の施設に講師である訪問看護ステーションの看護師が伺い、医療的ケアの実践、観察ポイント等についてのアドバイスや情報交換を行う。

### エ 時期

令和5年6月から令和6年3月末まで（令和5年6月から募集開始）

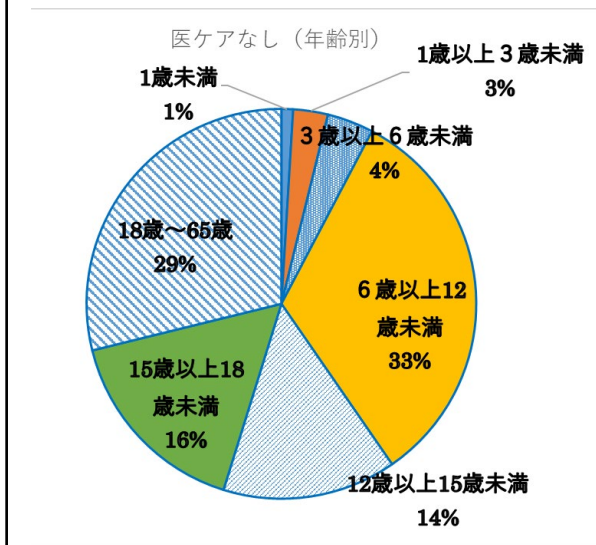
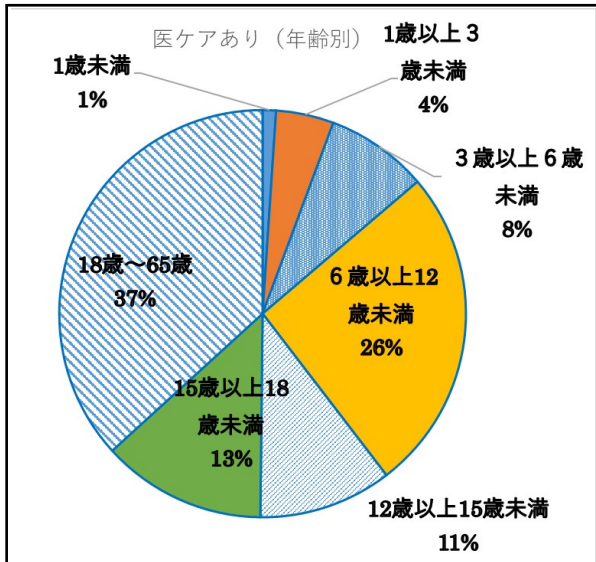
### オ 参加者及び申込者（令和5年6月末時点）

2名

## 5 医療的ケア児登録フォームの登録状況について

登録者数（令和5年7月14日時点）：400人

### ①年齢別及び医療的ケアの有無

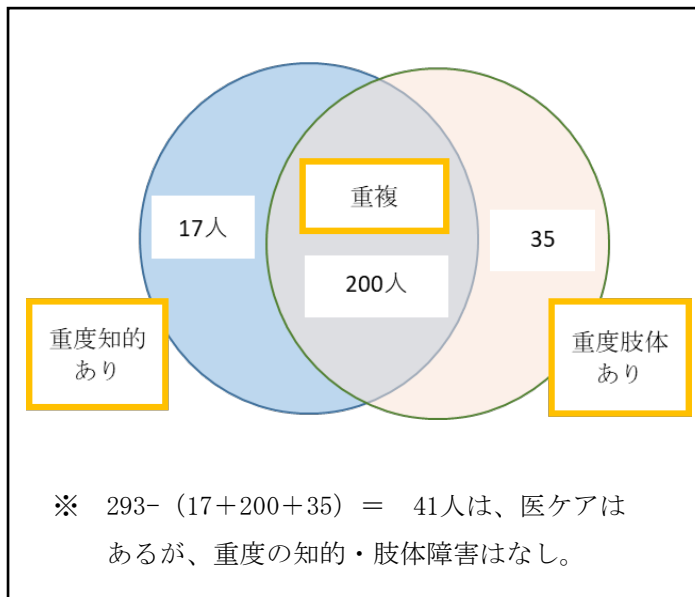


### ②区別及び医療的ケアの有無（人）

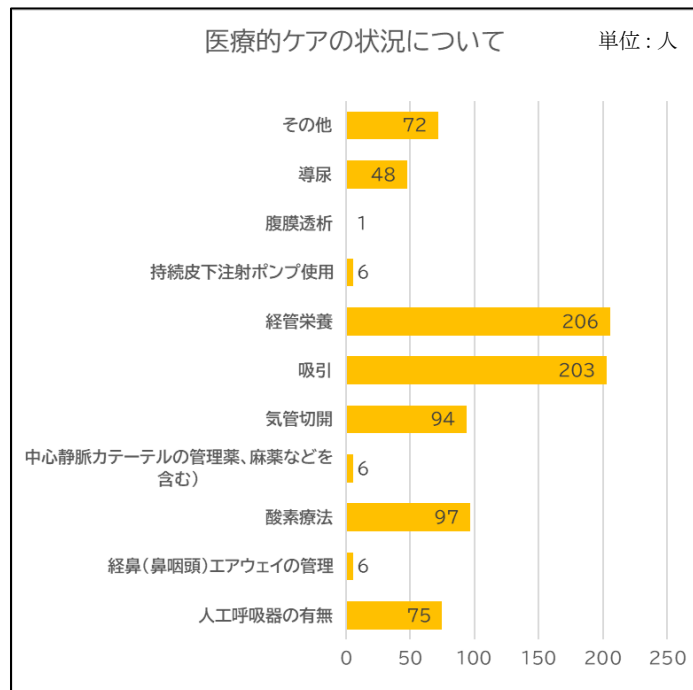
区名 × 医療的ケアの有無

| 区名    | 医ケアあり |        | 医ケアなし |        | 未記入 | 計   |        |
|-------|-------|--------|-------|--------|-----|-----|--------|
| 鶴見区   | 19    | 6.5%   | 12    | 11.3%  | 0   | 31  | 7.8%   |
| 神奈川区  | 14    | 4.8%   | 2     | 1.9%   | 1   | 17  | 4.3%   |
| 西区    | 13    | 4.4%   | 4     | 3.8%   | 0   | 17  | 4.3%   |
| 中区    | 10    | 3.4%   | 3     | 2.8%   | 0   | 13  | 3.3%   |
| 南区    | 21    | 7.2%   | 2     | 1.9%   | 0   | 23  | 5.8%   |
| 港南区   | 14    | 4.8%   | 8     | 7.5%   | 0   | 22  | 5.5%   |
| 保土ヶ谷区 | 15    | 5.1%   | 4     | 3.8%   | 0   | 19  | 4.8%   |
| 旭区    | 21    | 7.2%   | 9     | 8.5%   | 0   | 30  | 7.5%   |
| 磯子区   | 12    | 4.1%   | 1     | 0.9%   | 0   | 13  | 3.3%   |
| 金沢区   | 14    | 4.8%   | 0     | 0.0%   | 0   | 14  | 3.5%   |
| 港北区   | 36    | 12.3%  | 15    | 14.2%  | 0   | 51  | 12.8%  |
| 緑区    | 8     | 2.7%   | 13    | 12.3%  | 0   | 21  | 5.3%   |
| 青葉区   | 20    | 6.8%   | 9     | 8.5%   | 0   | 29  | 7.3%   |
| 都筑区   | 19    | 6.5%   | 6     | 5.7%   | 0   | 25  | 6.3%   |
| 戸塚区   | 22    | 7.5%   | 7     | 6.6%   | 0   | 29  | 7.3%   |
| 栄区    | 11    | 3.8%   | 2     | 1.9%   | 0   | 13  | 3.3%   |
| 泉区    | 11    | 3.8%   | 7     | 6.6%   | 0   | 18  | 4.5%   |
| 瀬谷区   | 13    | 4.4%   | 2     | 1.9%   | 0   | 15  | 3.8%   |
| 計     | 293   | 100.0% | 106   | 100.0% | 1   | 400 | 100.0% |

③医療的ケア有りとは回答した方（293人）のうち、重度知的障害と重度肢体障害がある方

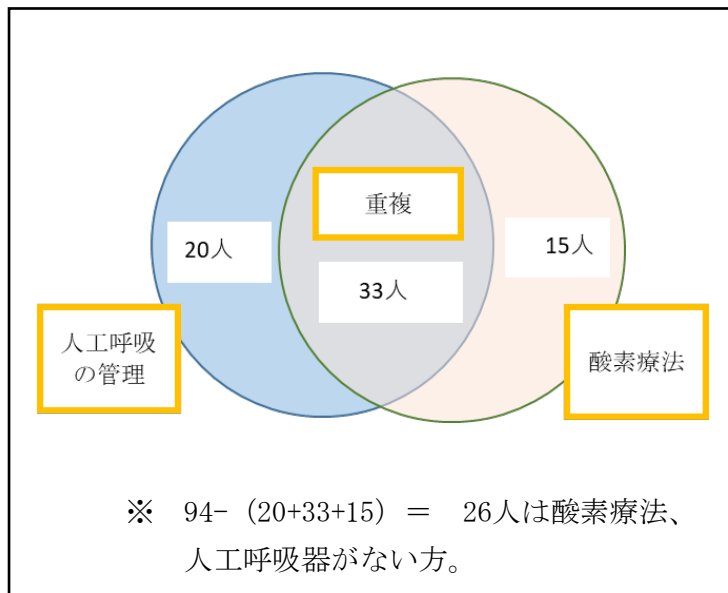


④医療的ケアの状況について



(参考) 障害の重複状況について

①気管切開の方（94人）の医療的ケア重複状況



②人工呼吸器と経管栄養の重複状況

